

九州大学 大型計算機センターニュース

No. 294

福岡市東区箱崎6丁目10番1号
九州大学大型計算機センター
広報教育室(TEL092-641-1101)
内線 2505

目 次

1. オープン出力日本語ラインプリンタ装置の運用について…………… 1

1. オープン出力日本語ラインプリンタ装置の運用について

センターニュースNo. 292でお知らせしましたように、5月7日からターミナル室においてオープン出力日本語ラインプリンタ装置（以下オープンNLPと略す）の運用を開始しました。

なお、このオープンNLPは17時以降の無人運転時にも使用できるので、用紙等の消耗品の交換及びトラブルに対する処置は利用者自身で行う必要があります。

1) 出力クラスの指定法。

オープンNLPを使用する場合の出力クラスは"U"です。計算結果は一旦システム内にホールドされ、専用のコマンドで出力要求することにより出力します。なお、出力クラス"U"での出力検索は使用できません。

使用可能な文字種は現在の出力クラス" S "と同じ英数字、英小文字、及び漢字が使用でき、EBCDICのカナ文字は使用できません。

2) 出力要求の方法

出力要求はターミナル室入口横のディスプレイで行います。使用できるコマンドは次のとおりです。

コ マ ン ド	説 明
S J A R O , U = F n n n n	F n n n nで指定された課題のバッチジョブ名、及び自動発行ジョブ番号を表示する。

コ マ ン ド	説 明
D' F n n n n #'	F n n n n で指定された課題の T S S 出力の自動発行ジョブ番号を表示する。
F L P O U T, O P N : F n n n n a (J m m m m) 又は [F n n n n # (T m m m m)]	指定されたジョブ又は T S S 出力をオープン N L P に出力する。
F L P O U T, C A N : F n n n n a (J m m m m) 又は [F n n n n # (T m m m m)]	指定されたジョブ又は T S S 出力をキャンセルする。
F L P O U T, H L D : F n n n n a (J m m m m) 又は [F n n n n # (T m m m m)]	指定されたジョブ又は T S S 出力の出力要求を取消し、次回の出力要求までホールドする。
F L P O U T, C L S : F n n n n a (J m m m m) ／新出力クラス 又は [F n n n n # (T m m m m) ／新出力クラス]	指定されたジョブ又は T S S 出力をクロースラインプリンタ装置出力に変更する。指定できる出力クラスは O, K, S です。

なお、利用者の相互利用を円滑に行うため、オープン N L P への出力については、前回の要求分の出力が終了するか、または要求した出力をキャンセルするまで新たな出力要求はできません。

3) オープン N L P の操作方法

オープン N L P は、利用者が計算結果を取り出す時の他は停止させる必要はありませんが、用紙切れ、トナー切れ、及び用紙づまり等が発生した場合には自動的に停止し、その原因が操作パネルにコードで表示されます。コードの内容、理由、及び処置は次のとおりです。

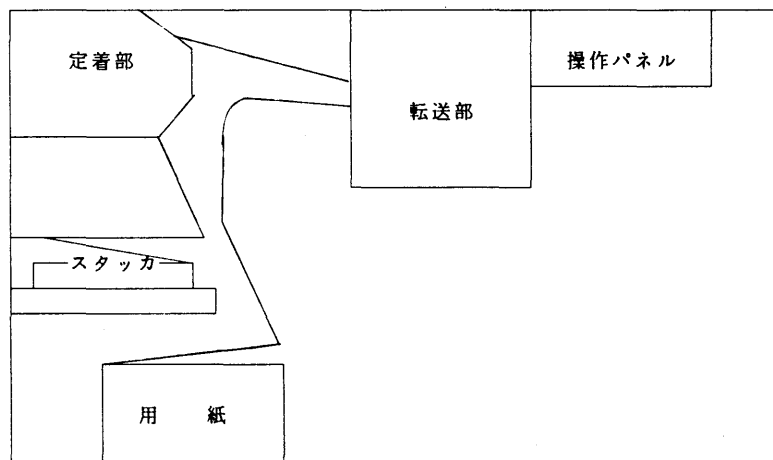
コード	内 容	原 因	処 置
0 0	準備完了	操作パネルの "ストップ" スイッチが押された	操作パネルの "スタート" スイッチを押す
0 1	用紙終了	用紙終了を検出した	操作パネルの "用紙排出" スイッチを押し用紙を排出した後、新しい用紙をセットし "スタート" スイッチを押す
0 2	スタッカフル	スタッカに用紙が満杯になったことを検出した	スタッカから用紙を取り出し、操作パネルの "スタート" スイッチを押す
0 4	トナー エンプティ	トナーエンプティを検出した	トナーを補給した後、操作パネルの "スタート" スイッチを押す
0 5	トナー コレクタフル	トナーコレクタバッグが満杯になったことを検出した 又はトナーコレクタのハンドルが正しい位置にセットされていない	トナーコレクタバッグを交換した後、操作パネルの "スタート" スイッチを押す。 又は、ハンドルを正しい位置にセットして操作パネルの "スタート" スイッチを押す

上記以外のコードで停止した場合は、オペレータ、又は保守員の処置が必要なので受付に申し出てください。

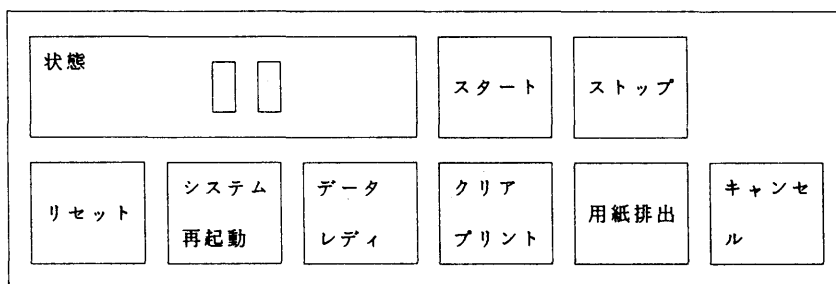
なお、計算結果の取り出し、用紙のセット、及びトナー補給等に関する操作方法の詳細は、ターミナル室に掲示しています。

4) オープンNLPの外観、及び操作パネル

NLP側面図



操作パネル



5) オープンNLP取り扱い上の注意

- a) 計算結果を取り出した後は、必ず操作パネルの“スタート”スイッチを押すこと。
- b) 転写ドラムに触れると、キズがつき印字が不鮮明になるので特に用紙セット時には転写ドラムに触れたり物を落さないように注意すること。
- c) 用紙セット時にミシン目を所定の位置に合せること。
- d) 用紙セット時に箱のふたを外側に折曲げておかないと、用紙が暴走するので注意すること。

e) トナーコレクタフル時に使用済のトナーは、備え付けのビニール袋に密封し所定の場所に保管すること。

(業務掛 電(内) 2518)